

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和7年3月21日(2025.3.21)

【国際公開番号】WO2022/210970

【出願番号】特願2023-511525(P2023-511525)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/475(2006.01)

B 4 1 M 5/46(2006.01)

B 4 1 M 5/34(2006.01)

B 4 1 M 5/42(2006.01)

10

【F I】

B 4 1 J 2/475 E

B 4 1 J 2/475 R

B 4 1 M 5/46 2 1 0

B 4 1 M 5/34

B 4 1 M 5/42 2 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月12日(2025.3.12)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

光源部53は、近赤外域において発光波長の互いに異なる複数の光源（例えば、3つの光源53A、53B、53C）を有している。各光源（例えば、各光源53A、53B、53C）は、記録媒体10に含まれる光熱変換剤（後述）の吸収波長に対応する波長を含むレーザ光を生成する。光源部53は、さらに、例えば、複数の光源（例えば、3つの光源53A、53B、53C）から出射された複数のレーザ光（例えば、3本のレーザ光La、Lb、Lc）を、所定の間隙を介して所定の方向に並べて出力する光学系を有している。この光学系は、例えば、複数のレーザ光La、Lb、Lcによって記録媒体10上に生成される複数の照射スポットPa、Pb、PcがYステージ57上で所定の間隙を介してX軸方向に並ぶように、複数のレーザ光La、Lb、LcをXスキャナ部55に出力する。X軸方向は、Yステージ57の移動方向（Y軸方向）と直交する方向であり、後述の1軸スキャナ55aの走査方向と平行な方向である。光源部53は、そのような光学系として、例えば、2つの反射ミラー53a、53dと、2つのダイクロイックミラー53b、53cとを有している。

30

40

50